

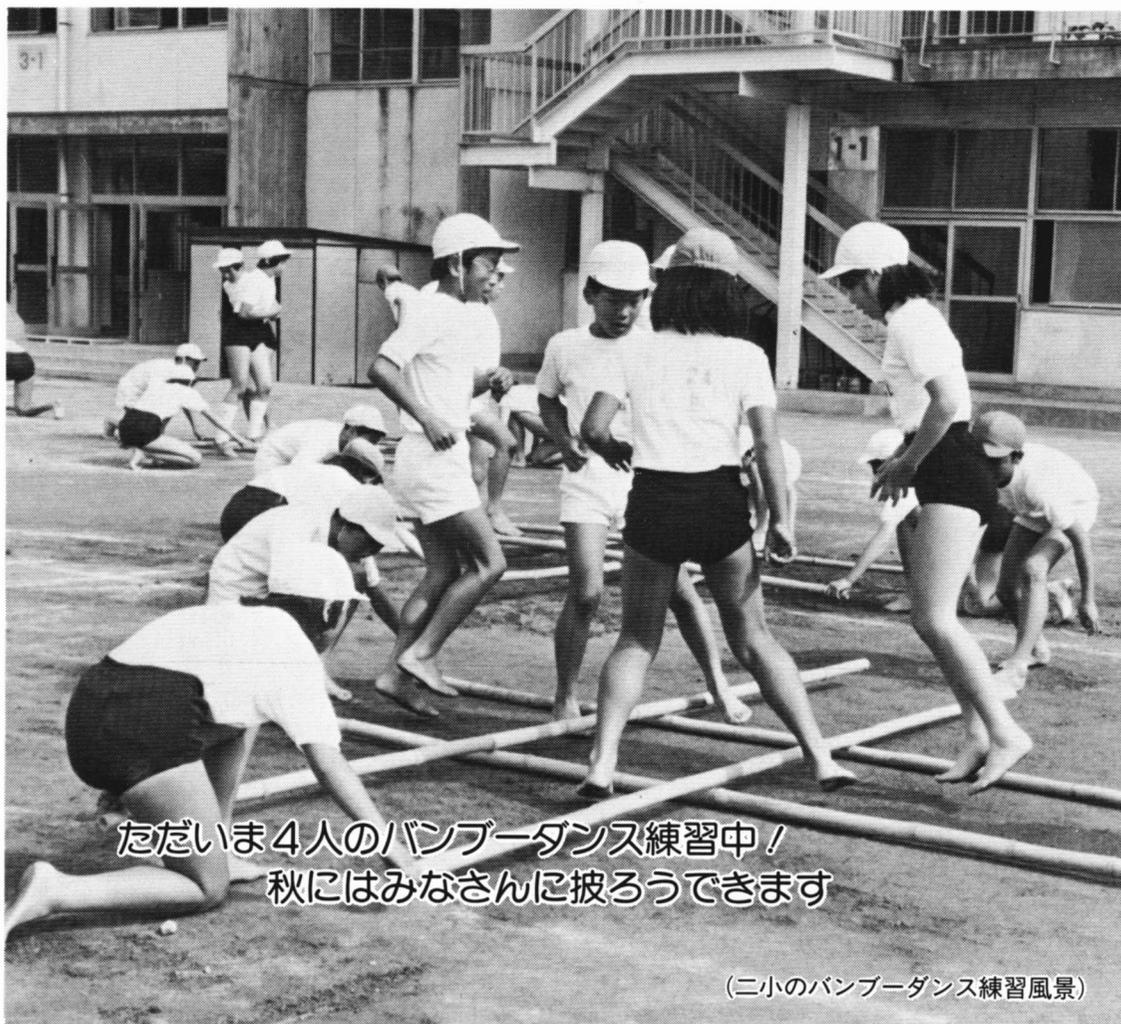
ふじかわ

町のメモ

昭和59年6月1日現在
 人口 17,002人
 増減 -8人
 男 8,355人
 女 8,647人
 世帯数 4,383世帯
 面積 31.09km²

6月号 昭和59年6月20日発行 No.275

富士川町 総務課



ただいま4人のバンブーダンス練習中！
 秋にはみなさんに披露うできます

(二小のバンブーダンス練習風景)

町のことしの目標
 「笑顔であいさつ明るい町に」

おもな内容

- 2～3ページ 21世紀を展望した町づくりを旨とし第二次総合計画がスタート
- 4～5ページ 町のわだい
- 6～7ページ 広報ディスカッション
- 8～9ページ ママさん記者が取材中
社会教育の課題
ふるさと探訪
- 9ページ 戸籍の窓、一里塚
お母さんの“知恵袋”
富士川短歌会

各区のことしの目標

- 「アイデアを生かし豊かな区にしましょう」(室野区)
- 「広げよう親睦の和」(相生町)
- 「健康な心で健康な体力で
健康な明るい区にしよう」(八幡町)
- 「おはようの笑顔で今日もがんばろう」(清水町)

21世紀を展望した 町づくりを目ざし

富士川町第二次総合計画がスタート!



常葉雅文町長

富士川町第二次総合計画は、来たるべき21世紀を展望し、昭和61年から70年までの10年間、富士川町が進むべき基本的な方針や施策の大綱を定め、これを具体化し実現するための計画で、昭和59・60年度にわたり策定されるものです。町では、昭和53年に富士川町総合計画

を作成し、計画的な町づくりを進めてきました。この計画が来年度で終了する。また、これまでの成果と反省の上に立つて、町職員によって作成される計画案の中に、みなさんの幅広い意見を反映させ、総合計画審議会に諮問し、答申を受けて、昭和61年度から実施されるものです。

計画策定の趣旨

21世紀まであと16年、私たちはまさに世紀の変わり目にさしかかっております。すでに戦後世代が、人口の56パーセントを占め、モータリゼーション、テクノロジーなどという言葉が、使い古された感のある現代においては、さらに高度な文明が、いやがうえにも地域社会の中に浸透しつつあり、一方、迫りくる高齢化社会や長期的な景気の低

滞など、私たちがとりまく状況は厳しいものがあります。しかしながら、時代は時代をこえ、人は人をこえて、来たるべき未来を切り開くものであり、困難が多ければ多い程、それを打開するための人の知恵が結集され、よりよい方向にむけられていくと、私は考えております。このたび、富士川町第二次総合計画を作成する目標となるのは、私たちのまち「富士川町」が、将来にわたり町民だから愛され、住んでいてよかったですと思えるまちづくりなのです。このためには何が必要なのか、この問いかけから、まずはじめなければなりません。

現在進めております富士川町総合計画も来年度で終了となりますが、この計画の中で何が達成され、何が未解決なのかを、もう一度よくかみしめてみなければなりません。今後、この計画づくりに関して、多くの皆さんご意見、ご協力をいただき、現総合計画にもまして「明るく豊かな住みよい町づくり」が進められることを期待し、お願いするものであります。

この間、私たちがとりまく社会的な動向は、オイルショック以来の長期的な経済の停滞のもとに、行政や町づくりが地方主軸型を以て、厳しい財政環境下での積極的な改革が叫ばれることとなりました。一方、私たちの生活においても、高齢化社会への移

ろ、私たちがとりまく社会的な動向は、オイルショック以来の長期的な経済の停滞のもとに、行政や町づくりが地方主軸型を以て、厳しい財政環境下での積極的な改革が叫ばれることとなりました。一方、私たちの生活においても、高齢化社会への移

ろ、私たちがとりまく社会的な動向は、オイルショック以来の長期的な経済の停滞のもとに、行政や町づくりが地方主軸型を以て、厳しい財政環境下での積極的な改革が叫ばれることとなりました。一方、私たちの生活においても、高齢化社会への移



久保道子さん(41) (富士松野)

こんな町づくり

緑の木立ちと道への花... ドライバーの目と心をどんなにうるおしてくれていることでしょうか。田を歩けばあぜ道に澄んだ水音がして、水の豊かさに神様の恵みの心を感じます。中野の県営住宅造成地も一年前は、子どもとかまきりの卵を見つければ楽しみな道でした。

そんな富士川町が大好きです。昭和70年になっても、この宝を感謝できる町であってくださるように、お金で買えない静かさや空気のおいしさを、やさしい子どもたちにつつまでも残しておけますようにお願いします。



渡辺幸一さん(42) (堺町)

最近公害に対する関心は非常に薄れてしまっています。はたして公害はなくなったのでしょうか。昨年、私の家の銅製の雨樋は、いたる所に穴があいてし



第一回 策定部会

行、国際化、情報化社会への急激な進展などで、一層多様化するとともに、心の豊かさや郷土愛を強く求めることとなり、これらに対応する行政需要の内容も変化しながら、増えつつあるのが現状です。このような状況や変動しつつある社会情勢に対応して、今後10年間と迫り来る21世紀の町全体の未来像を展望し、目的達成のための基本的な施策などの土台づくりを、みなさんとともに目ざして、新たな総合計画は策定されていきます。

計画策定の組織づくり

これから策定されていく第二次総合計画は、昭和70年における町全体の将来像(目標)、および、その目標達成のための基本的な施策を明らかにする基本構想、実現可能な実行計画と長期的視野に基づく展望計画をあらわす基本計画、基本計画に定められた事業の具体的なスケジュールを明らかにする実施計画の三つで組み立てられていきます。

これらの計画のうち、基本構想や基本計画を作成する組織として、役場内には、この計画づくりの方針、体制、スケジュールについての決定など、総括機能を保持する策定会議と、この計画案を生活環境、教育文化、福祉、産業・都市機能、行財政と4つの分科会にわかれ、それぞれ調査、立案する策定部会が設置されました。策定会議は、

助役・収入役・教育長・課長(局長・所長・参事・技監) 15人で構成され、策定部会は、課長補佐・主幹・係長・主査を中心に26人で構成され、この計画の中に若い力と参画意識を盛り上げ、

富士川町第2次総合計画スケジュール表

作成過程等	役 場	住 民 等
準備	59/3 企画の立案・検討 策定体制づくり	
調査(4月・8月)	4/5 策定会議開催 立案体制、作業企画の合意 資料収集・作成 住民アンケートの骨子作成 策定部会の開催 資料の収集・作成	
	6-8 住民意識調査の実施・回収 策定部会の開催	第1回審議会の開催 団体役員等聴取
立案(9月16日/3月)	9 報告会(検討会)の実施	
	10 将来像骨子の作成 基本方向の確定	
	10-11 町政を語る会の実施(32区)	
調 査	11-12 策定部会で計画案の立案	計画案立案への参加
	60/4 報告会(検討会)の実施 策定部会で計画草案検討 策定会議で庁内案確定 審議会へ諮問 構想議決	策定会議へ答申 県との協議
実施	10~ 実施計画へ	

全体として、将来計画に積極性と手づくりの親しみを感じることを目指しています。また、基本構想については、地方自治法第2条第5項により、町議会の議決が定められていますので、この計画内容については、議会に説明し、協調体制をとっていく必要があります。この総合計画を策定する場合は、町長の諮問機関として、町条例で定められている「富士川町総合計画審議会」が設置され、町議会議員、各種団体の代表者、町からの委託をうけて、調査・分析・基本的資料の作成などを中心にコンサルティングしてまいります。



太田美子さん(40) (旭町)

まい、全部取り替えるはめになってしまいました。私は、大気汚染はまだ進行していると思います。今一度徹底的な調査を望みます。とにかく行政とか議会は、人々の関心の高いことには熱心に対応するが、そうでないことには不熱心なように思います。私は住民の健康など、生活の基本にかかわることは流行にとらわれず、着実に進んでほしいと思います。

富士川の土手下、馬坂の道下空地等陰に隠れ、人目につかない場所に、何かしら粗大ゴミ(家電製品、椅子、戸棚の家具等)が散乱しています。先日、私の家でも子どもが大きくなりましたので、部屋を整理しました。粗大ゴミの始末に困り、隣の親戚宅の収集日に捨てさせてもらいました。長年生活していると家族構成も変わり、さまざまないらない品が出てきます。町を根本からきれいにするには、空岳、空ビンの処理と同時に粗大ゴミの処理を願います。



長谷川さん長い間「苦労さまでした」

昭和28年から31年間にわたり、交通事故防止の推進役として、また、模範運転手として交通事故撲滅運動に努められてきた長谷川さんが、3月31日で民間交通指導員、交通安全協会富士川分会長を退任され、今後は、同会の顧問として活躍されることになりました。



石川さん・太田原さんが 県知事感謝状を



「第31回静岡県更生保護大会」が、5月23日(休)島田市で行われた。席上、長年にわたり保護司として、地域での犯罪予防や浄化活動の推進に積極的に努めてこられた、石川・太田原さんの功績に対して、県知事から感謝状が贈られました。

石川さん・太田原さんが 県知事感謝状を

女子ソフトボールチーム 「富士川フレンズ」

県予選で3位に

4月15日(月)天竜川公園で県内12チームが参加して行われた「第4回全国家庭婦人大会県予選(スローピッチの部)」で、女性ソフトボールチーム富士川フレンズ(多芸弘子主将、部員16人)が大活躍し、第3位になりました。



富士川フレンズのみなさん

5月の 人身・物損事故 異常に多発



スピードの出しすぎにより横転したトラック

5月町内では、人身事故14件(6)、物損事故8件(2)、合計22件(8)の交通事故が発生し、15人(6)が2週間から1か月の怪我をしました。(一)は昨年発生した事故のうち、16件は富士川身延線と町道で発生しています。

渡辺・錦織・小林さんが県政モニターに

開かれた県政を進めるために、静岡県では、県知事が直接みなさんと話し合う知事広聴、みなさんの意見を調査する世論調査、県政に対する意見・要望を寄せる窓口としての県政私書箱の設

わだいの

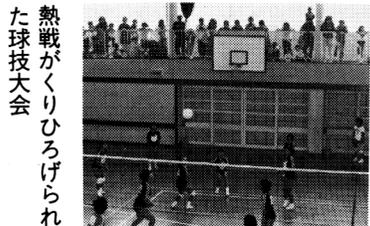
松野地区 子ども会球技大会が 盛大に

5月22日、二中グラウンド、体育館で「松野地区子ども会球技大会」が行われ、男子はソフトボール、女子はバレーボール種目にそれぞれ8チーム参加し、一日中熱戦をく



男子ソフトボール

- 優勝 富士松野
2位 大北町
3位 俣下町
優 勝 八幡町
2位 南町二区
3位 南町一区



熱戦がくりひろげられた球技大会

消防団本部指令車 「井上号」が引退

町内で発生する火災や水害防護活動の要として、また、火災の多発期には防火の呼びかけ広報車として、17年間にわたり活躍してきた消防団本部指令車のジープ「井上号」が、6月かざりで指令車の役目を退くことになりました。



6月かざりで引退する「井上号」

地震心とロメモ 地震時のとっさの行動

から県政についての意見や提言などを積極的にのべてもらい、どの地域にどのような課題がある



小林正子さん54 (幸 町) 錦織孝臣さん49 (八幡町) 渡辺秀明さん34 (旭 町)

るのかを常に把握し、県民の生活に密着したきめ細かい県政を推進していくことを目的としています。

グラツときた時に、家の中にいる人は、落ちついて次のような行動をとることが大切です。①「まず火の始末を」被害を最少に抑えるうえで一番大切な行動です。②「火を消せ」「戸を開ける」などと声をかけあうことが、恐怖のため安心していない人に立ち直りのきっかけを与える

町職員の異動(6/1付)

- 課長 (新職) 氏名 (旧職)
出納室長 池谷勲夫 民生課参事 (新職) 氏名 (旧職)
民生課 高岡英二 管理検査課



秋の一日

一小6年(宮町)高木美菜子さん
ここ、富士川町の近くには、まだ自然が残っていますし、家にいながらにして、春はウグイスの声が聞け、梅雨の近い今頃は、雨がエルの大合唱でにぎやかな夜もあります。

わが家の玄関を開けると四季それぞれのすばらしい富士山が見えますが、去年の秋、「富士山自然休養林」の新聞記事を読んで、良く晴れた日曜日、家族4人でお弁当を持って、ハイキングに出かけました。紅葉の「富士山スカイライン」を車で走り、標高100mの「表富士グリーン

や小動物もいるのでしようが、自然のままにあるのが、すばらしいことだと思いました。
山道の散策は
小さな発見や体験があります
八幡町 松尾保子さん(34)



キャンプ場」から100mのコースの遊歩道を選んで歩きはじめました。ケヤキ、ブナなど大きな木々の間にキャンプ小屋がいくつもならんでいる所を進んでいききましたが、そのうち名前を知らないキノコがいちめんについた古くて大きい木や、細い木や、枯れておれかかった木などが入り交った薄暗い道が続きました。記事どうり道端は野アザミが咲きみだれ、写真入りでのついたサルのコシカケもありました。歩いていっているのは私たち4人だけで、「スカイライン」を走る車の音も聞こえないシーンとした天然林の間を通りぬけ、1時間30分ほどで、もとのキャンプ場に着きました。木々や草花が(鳥

を教えてやります。例えば、笹舟、木の葉の笛、おぼこのくき遊び、ヤエモグラなどの葉を服にくっつけたりと、さもないことで子どもたちは結構喜んでやり、私たちも童心にかえって一緒に遊びます。
以前子どもが、冬の山道で初めてつららを見て感激し、それを手が冷たいから服の間に入れて持っていたら、とけてしま「冷たい」と騒いだことがありました。

こんな小さな発見や体験がある山道の散策は捨てがたく、これからも出かけるつもりです。
私の戸外での楽しみ方といえば朝のジョギングです
新町 森山幸子さん(47)

子どもが小学生の頃は、2泊3日のキャンプを夏休みに行うのが慣例でした。テント、ゴムボート、寝袋、食料を車に積み込んで出発。富士五湖の西湖がお気に入り、観光化されていない大自然の中で、思う存分遊びまわりました。
中3と高3になった子どもたちは、もう親と同一行動はとらなくなり、少しばかりのみかん山がある

7月のテーマ 夏休みの計画

私の夏休みの目標は、クラブをがんばることです。もう一つは、毎年行く旅行のことです。
4年生からトランペット隊に入っていますので、夏休みになると二学期の運動会のために練習があります。去年は最後の一日を休んでしまいましたが、今年、暑さに負けず、休まずにがんばりたいです。運動会の「クラブ発表」の時には、みんなが喜んで聞いてくれるような曲を上手にえんそうできるように、なんてむずかしい目標を持つてはりきりたいです。
もう一つの旅行は、今までポルトビア、明治村、京都などいろいろな所へ行ってきました。家族をはじめ、祖母やい



秋山由美子さん
(二小5年)
(富士松野)

ので、夫は趣味の野菜作りとみかん畑の手入れに日曜日、精を出しています。自然の中で汗を流すのが何よりのストレス解消法とみえます。私も時々手伝いますが、あまり熱心ではありません。
私の戸外での楽しみ方といえば、朝のジョギングです。時間にしたらたつたの15分ですが、毎朝6時前後、慈林寺の前を通り、東名のトンネルをくぐり、坂道をのぼり、橋を渡り、川坂へ下るコースは、変化に富んだ大好きなコースです。茶畑の芽を眺め、名も知らぬ野の花に立ち止まってみたり、毎朝違う表情の富士山を仰ぎつつ、一人とことこ走るの面白いですよ。

子どもたちと一緒に よく山歩きます

八幡町 川口たか子さん(32)
自然がいっぱいの、この松野に生まれた私は、山歩きが大好きです。今は子どもたちも大きくなりましたので、一緒によく出かけます。
すこし遅く山菜の季節がやってきた今年の春、子どもたちをつれて山菜取りに出かけました。ゼンマイ、ワラビ、タラノメ、

その他いろいろ、山の物は食べられないものの方が少ない位、いろいろ食べられます。
小さな時から山歩きをしている子どもたちの方が、先に見つけて取ってくれますが、毎年一種ずつでも植物の名前を覚えてほしい、そんな気持ちです。日曜日には、友人の家族と一緒にお弁当を持って車で出かけます。今年早くから川でカニを取り、家で飼っています。
子どもたちはこの自然の中で、のびのびと大らかに育ってほしいと思います。
いつまでも松野の自然が残っていてほしいですね。

近くの河川敷を 利用しています

木島 芦川由希子さん(33)
6月2日(土)、子どもたちも参加して、区民による木島河川敷の整備や清掃が行われました。バレーコート、ゲートボール場、テニスコート、野球やソフトボールのできるグラウンドなどの施設があり、子どもからお年寄まで運動に、また、遊びに利用しています。
ソフトボールやバレーボールの大会があると、大人はゲームに



汗を流し、子どもたちは応援にまわり、あきてしまうと、おにごっこや自転車遊び、虫取りに草花集めなど十分に楽しむことができます。
水道も有り、これからだとい日を利用して、グループでキャンプやバーベキューパーティを楽します。シロツメ草などの野草も多く、クワガタやバッタなどの昆虫もいて、まだまだ、自然を楽しむことができます。
区民大会は、このグラウンドで

とこと大ぜいで、ワイワイして行くのは、家族4人で行くのとちがいが楽しい時間がずうっと短かく感じられます。今年はどこへ行くのかな？
この他に、プールへ行つておもいきり楽しんだり、勉強、研究などもはりきって力いっぱいやり、いい思い出がたくさん残る夏休みを作つてみたいですね。
今年も去年までより計画が多いけれど、私なりに一生けんめいがんばるつもりです。
夏休みの計画
◎7月のテーマ
◎字数
400字づつ原稿用紙一枚以内
◎締切り日
7月9日(月)まで
◎投稿先・問合せ先
富士川町役場・総務課
岩淵121番地
◎注意事項
匿名者の原稿は掲載しませんから、必ず住所・氏名・年齢を記して、締切り日までに投稿してください。



ママさん記者が取材中



「富士川町更生保護婦人会」

「防ごう非行、助けよう立ち直り」をスローガンとして、7月に入ると全国一斉に「社会を明るくする運動」が始まります。

今月号では、この運動に協力している「富士川町更生保護婦人会」を紹介します。

青葉のすがすがしい5月30日（水）、私たち広報モニターは、老人福祉センターで会長の植松美江さん（相生町）にお話をうかがいました。

同会は、ボランティア精神を持ち、婦人の立場から地域犯罪の予防や非行少年の更生保護に

協力することを目的とした会で、全国更生保護婦人会が昭和38年10月結成されたのに伴い、2ヵ月後の同年12月、町婦人会の中に県更婦会庵原地区富士川支部として発足し、39年度から土井せつさん（旭町）を会長に再発足し、会員33人で保護司会と連絡をとり合いながら、地道な活動を展開しています。

同会の活動は——非行防止などの啓蒙運動として、昨年は、相生町・富士美台・南松野公民館でミニ集会を開き、みなさんの理解と協力を求めました。今年も、昨年実施できなかった地域でのミニ集会を計画して

すので、みなさん参加してください。また、社明運動月間には、青少年の非行防止を呼びかけるとともに「愛の募金」（二戸100円）を、みなさんの暖かいご理解と区長会の協力によって行います。その他、会員による少年院などの施設慰問

は、更生に励んでいる人々を激励し、日用品や衣類などを贈り大変喜ばれています。これらの活動の他に、更生保護大会への参加、保護司会との合同研修会などがあります。

広報モニター 芦川由希子



植松会長さんにインタビューする広報モニター

▼社会教育(地域学習)の課題▲

マナーを考える

先月、5月20日の日曜日、

河川敷スポーツ広場の草とり石拾いの奉仕作業が行われました。当日、早朝にもかかわらず参加いただきました方々には厚くお礼申し上げます。

公共施設の維持管理は決して容易ではありません。例えば、富士川町にある、はたご池・河川敷スポーツ広場、社会体育館などの現状をみると、利用状況は決して望ましいものではありません。

空きカン、タバコの吸いがら、袋類などが散乱していたり、設備の破損が目立ちます。いったい、なぜこうなってしまうのか、現地を見る度に考えさせられてしまいます。

原因はただ一つ、利用者のマナーの問題です。日本人の公徳心の欠如、マナーの悪さがいわれつづけているにもかかわらず、一向に好転の兆しは見えません。

自分の物はきちんとするがみんなのものは自分がやらなくともという意識がはたらく

「朝めしは出ないのか。」
「こんなことをやらされるならこれから使うのをよすか。」
などの声があったのです。日頃自分たちが使っている場所を、たとえ、要請あつて参加したのでも奉仕作業をしようと思わなくてはならないのです。

荒れていることを他にその責任を求めたり、批判する前に、自分の手を汚してきれいにしてしまうの、思いを持たないのでは

「気がばり」とは最近よく使われることばですが、単に人に對してのみでなく、自分たちの環境すべてにはらわれるものだと思います。

使う前の自分たちの安全のための気がばりと使った後の次の人のための気がばりを心掛けたいと思うのは、けつして私だけではないと思うのですが。

のでしうか。

先日のスポーツ広場の奉仕作業に集まった人の中からさえ「軍手はないのか。」

「朝めしは出ないのか。」

「こんなことをやらされるならこれから使うのをよすか。」

などの声があったのです。日頃自分たちが使っている場所を、たとえ、要請あつて参加したのでも奉仕作業をしようと思わなくてはならないのです。

荒れていることを他にその責任を求めたり、批判する前に、自分の手を汚してきれいにしてしまうの、思いを持たないのでは

「気がばり」とは最近よく使われることばですが、単に人に對してのみでなく、自分たちの環境すべてにはらわれるものだと思います。

使う前の自分たちの安全のための気がばりと使った後の次の人のための気がばりを心掛けたいと思うのは、けつして私だけではないと思うのですが。

ふるさと探訪

石仏巡礼(十)

清正公さんの七観音

南松野、根方に珍しい加藤清正公を祀った清正公さんがある。伝えによると嘉永年間(1848)〜(1854)に根方区有志が熊本まで出向いて勧請されたものであるといわれている。この境内に7体の観音が建立されている。この観音はもとは村境の風の宮の南側の題目供養塔等と共に安置祀られていたものを、戦争中の昭和14〜15年頃、故あつてかこの七観音のみ現在地に移転再建されたとのことであり、その折の手違いか、一部台座と像部が違つて組み合わされて建立されてしまったようである。

聖観音、准胝観音、勢至菩薩、千手観音の4体は光背を持った浮彫像で、馬頭観音、十一面観音、如意輪観音は丸彫像で共に反花座、蓮華座の上に座している像高60cm〜80cmの石仏であるが、風化がはげしく破損もあつてそれぞれの特徴がハッキリしない。造立紀年銘はなく、いつ頃の造立か不明であるが、近くにある寛延四年(1761)南松野村名主望月与五兵衛共重によって造立寄進された石燈籠があるの、あるいは七観音造立との関連があるかも知れない。いずれ



南松野根方バス停から南、山手に入ると間近である。(芦川守正)



まちの指定文化財(七)

富士川町地方歴史民俗資料館

建造物 富士川町地方歴史民俗資料館

民俗資料館

昭和46年1月28日指定

指定番号 3号

老人福祉センター(相生町)の向いに、かやぶきの大きな古民家があります。この建物が昔、町内で使用された民具などを収蔵している民俗資料館です。

この民家は、南松野桑木野の大家と呼ばれている稲葉源一さんの旧宅で、今から約200年から260年前に建てられたといわれ、昭和46年に稲葉さんから寄贈をうけた町では、現在地に、昭和47年3月に移築復元しました。

間口6.5間、奥行4間、建坪26坪で、8畳4間、土間10坪というように田の字型の間取りをしています。

この建物を構成している柱材は、樺19本、栗6本、椎2本、松1本合計28本、すべて手斧仕上で、大黒柱を中心に、小黒柱、えびす柱と並び、家の構造上の主要部となり、この上



戸籍の窓

かなしみ

お母さんの 知恵袋

五月詠草 (二天野寛選)



S 59・5・15・5・31届出分
(敬称略)

小池 杉本 健 光男 二男
本通四 高橋直紀 勉 長男
東町一 中込祐一 三也 長男
東町二 齋藤美理 豪 長女
八幡町 稲葉祐貴 厚 二男
富士松野 小堺雄太 博方 長男
清水町 稲葉沙織 孝幸 長女
望月町 望月政治 實 長男
望月慶太 貢 長男

川 坂 持田たきよ 六六
宮 町 若月吉次郎 八〇
かぎあな 望月恒策 六三
望月みね 望月みね 七二
清水町 清水清久 六二
渡邊初美 渡邊初美 六二
蓮池伴作 蓮池伴作 八五

毎年5月の中旬頃になると、しぼりたてのハチミツがあちこちの店頭で顔を出します。健康食品の一つであるハチミツは、世界中でこの価値を認め「ハチミツの歴史は人類の歴史」とまでいわれています。ハチミツには、おそろしく強力な殺菌力があります。ハチミツの中に赤痢菌を入れますと10時間て死滅し、チフス菌は48時間、大腸菌も48時間で死んでしまいます。

四十九町 辻 すみじ
一滴の水なき川の土手にたち七夕豪雨のすさを思ふ
本通一 長橋 安子
ひと本の樟の若葉の萌え出でて古葉しきりに落つる寺院
小池 佐藤 ちよ
給ひたる七粒ほどの綿の種日あたる畑の隅に蒔きたり
宮 町 若月 幸江
萌えそむる藤の中に鮮やけし幾房か垂るる藤のむらさき
四十九町 入月 弘子
ボンネットに桜花びら数つけて八百屋の車は路傍に商う
宮 町 荻野 敏音
神棚の神の白き芽日毎伸ぶ朝々ともす燈明にはえつつ
木 島 角替千鶴子
農作業に追われし日日をひさびさに家内整理す今日雨降りて
相生町 長谷川ゆり子
水底にかがり火うつる春の宵能の舞台は敦盛を舞う
四十九町 塩川恒子
孫の守り解放されし今日一日心せわしくみかん接ぎ木す
相生町 藤沼 満
若葉風庭の小枝にそよぐ昼落葉にかくれぬ蛙一匹

区名 氏名 保護者 続柄
相生町 塩澤康明 求 長男
上町 望月祐司 賢司 二男
旭町 内川麻衣子 久雄 長女
堺町 清水清香 久夫 長女
川 坂 小笠原 瞳 宏幸 長女
大北町 望月慶太 貢 長男

健康面には、留意したいですね。太陽の季節に向かって、また、ひとがんばり！ (T・I)

例えば、はちに刺されたら、すぐにハチミツを塗ると、痛みやはれもなく治るのもそのためです。また、10種類のビタミンが含まれ、総合ビタミン源として、野菜や果物とは比べものにならないといわれています。そしてセキドめの特効薬として大へん重宝です。ハチミツ大さじ三杯に、薄切りしたレモン一枚を半カップのお湯でうすめたものを一日2、3回飲みます。風邪薬を飲む前に一度ためしてみてはいかがですか。

一里塚



最近、職場内で健康についての話が、よく交わされます。「体のどこかに、しこりがありましたら要注意。20代でもガンになった人がいる。」等々。前々から胸のしこりが気になっていた私は、いつそう不安が募るのです。「ただ思い悩んでいても仕方がない」と思い、病院でみてもらったところ、第一次検査では「異常なし」ということでした。しかし、しこりのあることは確か

真つ白な広い部屋の中央に手術台。その頭上には、幾つも目のあるようなライト。目隠し、局部麻酔。「うわあ、すごい。」ワクワドキドキした心境の中、生まれて初めての手術は無事、終わりました。幸い、しこりは良性の物と分かり、やっと肩の荷がおりました。思いきって病院に行つて、良かったと思うと共に、今後も健康管理には、気を配りたいと思ひました。

体調を崩し易く、食中毒など心配の多い時節柄、特に衛生や

町への寄付金(敬称略)
S 59・5・14
社会福祉事業費へ
篠田彌天(相生町)
社会福祉協議会事業寄付金
S 59・4・11
五十万円
蒲原ライオンズクラブ
善意銀行へ寄付
S 59・5・18・5・22
二万円 望月一義(かぎあな)
二万円 渡辺秀之(清水町)

心配の多い時節柄、特に衛生や

心配の多い時節柄、特に衛生や

心配の多い時節柄、特に衛生や